

「九州水素・燃料電池フォーラム&水素先端世界フォーラム2023」開催報告

- 水素社会の実現に向け、社会実装のフェーズに入ってきたことを鑑み、世界最先端の研究開発状況や中堅・中小企業の取組事例等を紹介しながら、**中堅・中小企業の水素分野における新規参入及び知財経営促進を目的**としたフォーラムを国立大学法人九州大学等と連携して実施し、会場・オンライン合わせて**434名**と多くの参加をいただいた。（1月ホームページアクセス件数1,527。）
- フォーラムとしては**初めて**、世界知的所有権機関（WIPO）日本事務所の情報提供も取り入れ、**知財の普及啓発もあわせて実施**。

開催概要

日時：令和5年2月2日(木)13:00～16:35
場所：九州大学病院キャンパス百年講堂+オンライン(Teams)
※九州大学病院キャンパス百年講堂
(福岡市東区馬出3丁目1-1)
主催：九州経済産業局
国立大学法人九州大学
九州大学エネルギー研究教育機構(Q-PIT)
九州知的財産活用推進協議会
福岡県水素グリーン成長戦略会議
対象：中堅・中小企業、大学、自治体関係者など
参加者：会場参加124名、オンライン参加310名 計434名
※関係者含む

プログラム

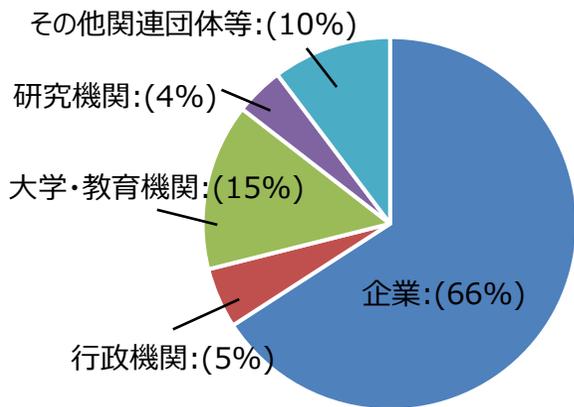
- 13:00～ **開会挨拶**
・経済産業省 九州経済産業局長
・福岡県水素グリーン成長戦略会議 顧問 福岡県知事
- 13:10～ 『**カーボンニュートラル時代における水素政策の今後の方向性**』
・経済産業省資源エネルギー庁省エネルギー・新エネルギー部
新エネルギーシステム課 水素・燃料電池戦略室
- 13:40～ 『**政府の水素政策を踏まえた九州への期待**』
・国立大学法人九州大学
- 14:10～ 『**トヨタ自動車九州の水素エネルギー取組みについて**』
・トヨタ自動車九州株式会社
- 14:30～ 『**液化水素海上輸送要素技術の開発**
－液化水素キャリアー部品へのGFRP素材複合めつき技術の適用－』
・株式会社九州電化
- 14:45～ 『**「水素燃料ガス計測装置」製品開発状況**』
・矢部川電気工業株式会社
- 15:00～ (休憩)
- 15:05～ 『**バイオものづくりの展開**
－水素酸化細菌を用いたCO₂からの物質生産に向けて』
・国立大学法人神戸大学
- 15:35～ 『**ISO/TC197（水素技術）の活動内容および国内の取組み**』
・水素供給利用技術協会（HySUT）
- 16:05～ 『**WIPOグリーンの概要とWIPO日本事務所の取組み**』
・世界知的所有権機関（WIPO）日本事務所
- 16:20～ **質疑応答・閉会挨拶**



フォーラム開催結果

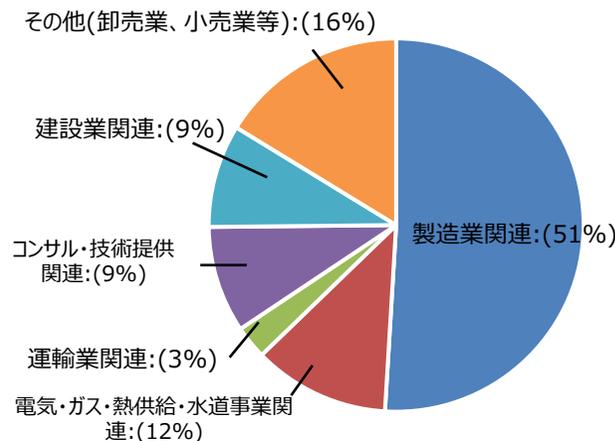
1. 参加動向 ※事前申込登録状況(477件)から算出

(1) 属性【N=477】



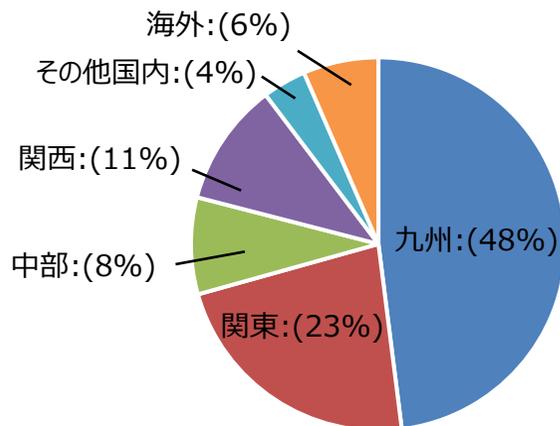
属性	N=477
企業	314
行政機関	25
大学・教育機関	69
研究機関	20
その他関連団体等	49

(2) 業種 ※企業のみ【N=314】



参加地域	N=314
製造業関連	160
電気・ガス・熱供給・水道事業関連	37
運輸業関連	9
建設業関連	29
コンサル・技術提供関連	28
その他(卸売業・小売業など)	51

(3) 参加地域【N=477】

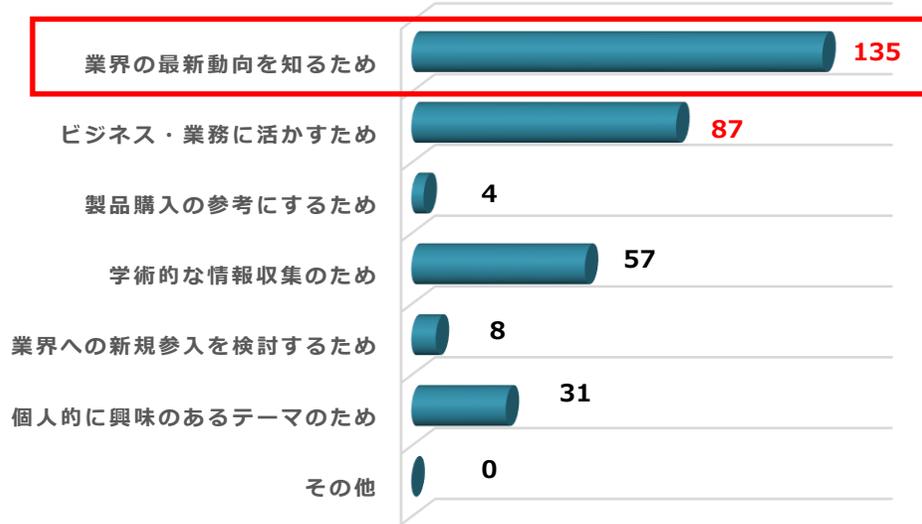


参加地域	N=477
九州	229
関東	108
中部	40
関西	51
その他国内	18
海外	31

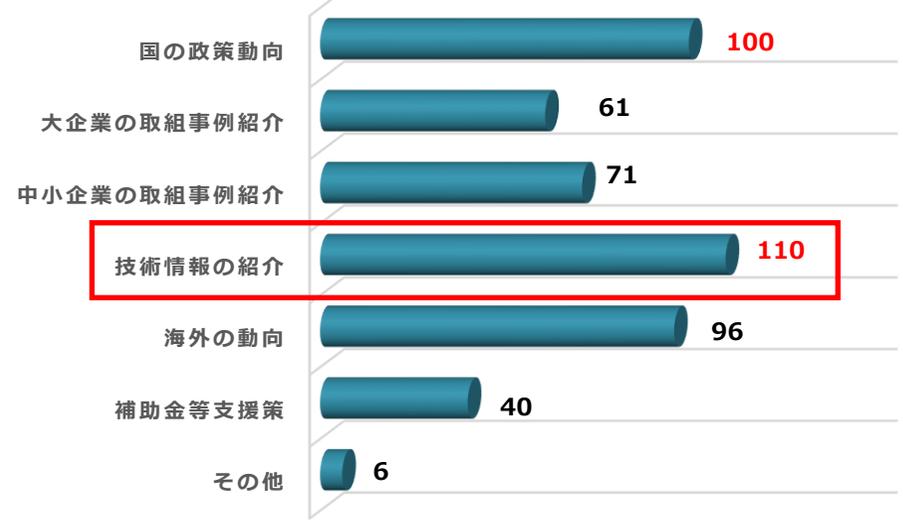
フォーラム開催結果

2. アンケート結果 ※回答数:169名

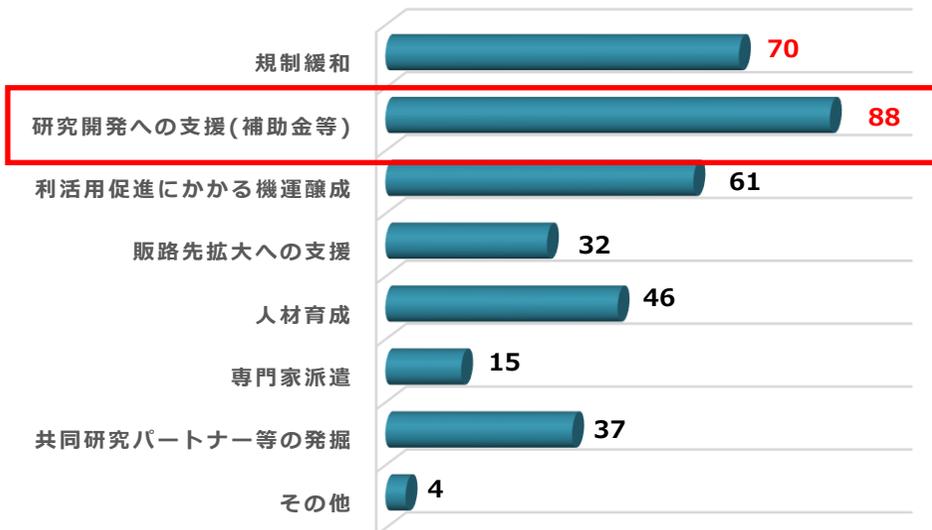
(1) フォーラムへの参加目的について (複数回答)



(2) 今後取り上げてほしいテーマについて (複数回答)



(3) 今後どのような支援があったらよいと思いますか？ (複数回答)



(4) フォーラム全体についての感想

